

# テーマ名 「 Wind-Car をつくる 」

担当者 代表 機械システム系 山口大造

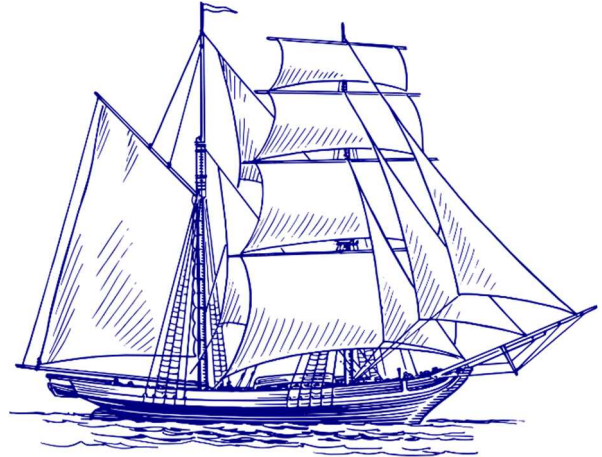
小西大二郎, 井上浩行, 佐伯文浩, 関 一郎, 江原由美子

受入可能人数 12～18 名程度 (2～3 人／教員)

実施予定場所 各教員の研究室, 実習工場など

## 【実施目的】

Wind-Car は風の力を動力に進む車のことで Wind-powered vehicle と呼ばれることもあります。車ではありませんが、ヨットをイメージすると分かりやすいかもしれません。



このような車の製作を通じて限られたエネルギーを有効に使い、与えられたミッションに対して前向きに取り組む力を養います。

## 【学習を通じて学べること】

このような車(機構)の製作を通じて自由な発想の下に限られたエネルギーから動力を得るための機構を考えることのできる発想力, アイディアを具現化するための実行力と技術力, 自ら製作した機構の優位性を説明することのできる表現力が身に付きます。実施に際しては担当教員や技術職員による丁寧な指導や補助の下で行っていただきますので機械システム系に限らず、広く他系からも参加者を募集いたします。

## 【実施計画】

- 風力をどのように動力に変換するか? アイディアを練る。
- 練ったアイディアをイメージ図などにまとめる。
- まとめたものを具現化するために部品の調達や作製, 組み立て調整を行う。
- 作製した Wind-Car の試走会・性能評価を行う(発表会)。